**裁判所に送る前にコピーして，手元に保管してください。**

開始事件 事件番号平成　　年（家）第　　　　号　【被補助人（本人）：　　 　　　　】

補助事務報告書

平成　　　　年　　　　月　　　　日

住　所

補助人　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

電話番号

　本人の生活状況について

１　前回報告以降，本人の住所に変化はありましたか。

　□　変わらない。　　□　以下のとおり変わった。

【住民票上の住所】

【実際に住んでいる場所】（ ※ 入院先，入所施設などを含む。）

　※　変わったことが確認できる資料（住民票，入院や施設入所に関する資料など）を本報告書とともに提出してください。

２　前回報告以降，本人の健康状態や生活状況に変化はありましたか。

　□　特にない。　　　□　以下のとおり変化があった。

　本人の財産状況について

１　前回報告以降，月々の定期収入と定期支出に変化はありましたか。

　□　特に変わらない。

　□　どちらかが変わった。もしくは両方とも変わった。

　　（「変わった」と答えた場合）変わった理由は何で，変わった後の月額はいくらですか。以下にお書きください。また，これらが確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

２　前回報告以降，１回につき１０万円を超えるような臨時収入がありましたか。

　□　ない。　　□　ある。

　　（「ある」と答えた場合）その内容と金額はどのようなものですか。以下にお書きください。また，これらが確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

３　前回報告以降，１回につき１０万円を超えるような臨時支出がありましたか。

　□　ない。　　□　ある。

　　（「ある」と答えた場合）その内容と金額はどのようなものですか。以下にお書きください。また，これらが確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

４　前回報告以降，本人が得た金銭（定期収入，臨時収入の全てを含む。）は，全額，今回コピーを提出した通帳に入金されていますか。

　□　はい。　　□　いいえ。

　　（「いいえ」と答えた場合）入金されていないお金はいくらで，現在どのように管理していますか。また，入金されていないのはなぜですか。以下にお書きください。

５　前回報告以降，本人の財産から，本人以外の人（本人の配偶者，親族，補助人自身を含みます。）の利益となるような支出をしたことがありますか。

　□　ない。　　□　ある。

　　（「ある」と答えた場合）誰のために，いくらを，どのような目的で支出しましたか。以下にお書きください。また，これらが確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

６　その他，裁判所に報告しておきたいことがあればお書きください。

　同意権・取消権の行使について

１　前回報告以降，同意権・取消権の行使をしましたか。

　□　行使していない。

　□　行使した。

　　（「行使した」と答えた場合）行使した日及び法律行為の内容は何ですか。以下にお書きください。また，これらが確認できる資料（契約書等の写し）を本報告書とともに提出してください。

２　前回報告以降，代理権の行使をしましたか。

**（代理権が付与されている場合のみ記入してください。）**

　□　行使していない。

　□　行使した。

　　（「行使した」と答えた場合）行使した日及び法律行為の内容は何ですか。以下にお書きください。また，これらが確認できる資料（契約書等の写し）を本報告書とともに提出してください。

３　今後，同意権・取消権又は代理権を行使する予定がありますか。

　□　予定がない。　　□　予定がある。

　（「ある」と答えた場合）その内容は何ですか。いつごろに行使する予定ですか。以下にお書きください。

※　□がある箇所は，必ずどちらか一方の□にレ点を入れてください。

※　完成したら，裁判所に提出する前に写しを取って，次回報告まで大切に保管してください。